

第1回学校訪問にみる各学校における取組

取組概要

松浦小学校では、「鶴見を愛し 自分の力を伸ばす 友と考え・共に成長する 楽しいきぬく 松浦の子」を目指し、算数科において単元のまとめや育成を目指す資質・能力、学習内容等を児童と共有したり、学校・家庭・地域が一体となって「あいさつ」「鶴見郷土学（防災）」の取組を推進したりしている。

工夫・ポイント

【学校マネジメントの工夫】

- ◆年度を跨ぐ検証・改善により学校の課題を洗い出し、その解決に向けた学校としての組織（各チーム）を構成して、具体的な取組を立案したり共通理解したりしながら取組を進めている。
- ◆取組指標に「みかじめや手法」を明記し、教職員が見取った児童の姿を基にした取組状況の確認を行っている。

働き方改革の工夫

- ◆プロジェクトチーム会議を月に1回設け、ポジティブな感情・没入感・よい関係性・やりがい・達成感及び健康管理の視点から教職員の働き方を見つめ直している。教職員の同僚性を高めるため、管理職を中心に相互に関わり合える場づくりを進めている。

授業づくりの工夫

OPPシート（直方体や立方体のかさを表そう）5年（ ）番【 】

単元のめあて  
体積、容積についてその単位の意味を知り、体積、容積を計算で求めることができるようになる。

ゴール  
○右のようなでこぼこした体積を求めよう。  
○厚さ1cmの右の入れ物に入る水の量は何ccですか。また、何mlですか。

【授業の振り返り】  
○2年生 水のかさ  
水のかさを表す単位→l, dl, ml  
○4年生 面積  
面積の単位→cm<sup>2</sup>, m<sup>2</sup>, a, ha, ka

OPPシート内容表:

【1時間目】学習日：月 日 直方体や立方体のかさ比べる方法がわかったか。 《今日の理解度》 《今日の授業の総括》	【3時間目】学習日：月 日 体積を計算で求める方法がわかり、立方体や直方体の体積を求めることができたか。 《今日の理解度》 《今日の授業の総括》	【6時間目】学習日：月 日 大きいものの体積を求めることができたか。 《今日の理解度》 《今日の授業の総括》
【2時間目】学習日：月 日 体積と1cmの意味がわかり、体積をccで表すことができたか。 《今日の理解度》 《今日の授業の総括》	【4・5時間目】学習日：月 日 直方体や立方体をもとにして、でこぼこした立体の体積を求めることができたか。 《今日の理解度》 《今日の授業の総括》	【7時間目】学習日：月 日 m <sup>3</sup> とccの関係がわかったか。 《今日の理解度》 《今日の授業の総括》

□ 思考力・判断力・表現力（論理的な説明）の習熟中心 □ 知識・技能の定着中心

単元のまとめを児童とも共有する「OPPシート」

OPP・・・One Paper Portfolioの略

算数の単元において、単元のまとめを1枚にまとめて児童と共有

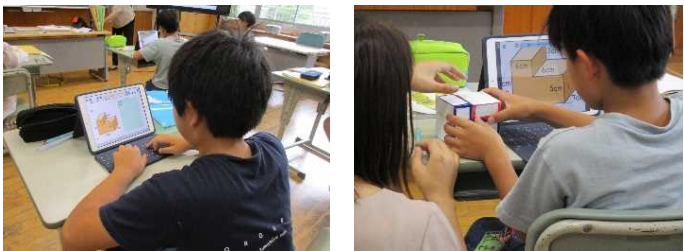
- ・その時間のねらいや振り返りの視点を明示
- ・学習を進める際に活用できる「使えそうなアイテム集」を明示
- ・学習や指導の見通し、学習活動の明確化、手立ての具体化につなぐ

「活用」「つながり」を意識した授業づくり

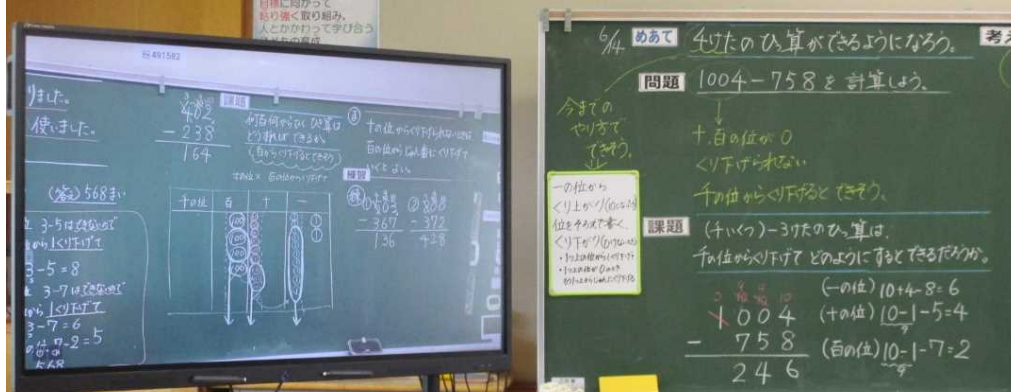
鶴見郷土学の可視化



端末と具体物の併用



複合立体の体積の求め方を端末上で考え、説明を入力支援が必要な児童には具体物で考え方を確認する等の支援（予想されるつまづきに基づいた具体的な支援）



前時の板書を掲示したり、「これまでのやり方」を確認したりしながら、本時の課題解決に向かう